

ピンクサロン 好色五人女 (1978)

メディア 映画

ジャンル エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1978/11/03

【解説】

井原西鶴の『好色五人女』をベースに、いどあきおが脚本を書き田中登がメガホンをとったロマンポルノ作品。

元伍は様々な趣向の店を出す、何度も失敗を繰り返していた。ピンクサロンを始めても場所が悪く客足が伸びない。ソープランドサロンを開店すれば警察の摘発を受ける。元伍は残った五人の女とともに長襦袢サロンを出店するが、これもうまくいかなかった。虚しさややりきれなさから、元伍と“好色五人女”は東京を離れ滋賀の雄琴へ向かうことにする。東名高速をマイクロバスで移動し琵琶湖に着いたが、ミツはそこで知り合った老人と心中してしまう。彼女の死がきっかけとなり、残された元伍たちは生きる理由を見失い…。

【クレジット】

監督 田中登
製作 八巻晶彦
企画 奥村幸士
原作 井原西鶴
脚本 いどあきお
撮影 森勝
美術 柳生一夫
編集 鈴木暁
音楽 アピリス
助監督 岡本孝二
出演 山口美也子
宮井えりな
松田暎子
青山恭子
山下洵一郎
砂塚英夫